

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成23年7月7日

大分県知事 殿

提出者

住所

大分県中津市耶馬溪町大字山⁷¹⁻¹⁶

氏名

近藤 浩司

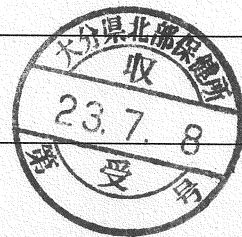
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

0979-26-7567

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	近藤 牧場
事業場の所在地	中津市耶馬溪町大字山 ⁷¹⁻¹⁶ 366-7
計画期間	平成23年4月1日 ~ 平成24年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	肥育牛 330頭
③従業員数	2人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	家畜ふん尿 ① 自分で堆肥化 家畜の死体 ① 処理業者へ委託処理



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

牧場主、廃棄物処理
 - 委託業者への書類交付

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (平成 22 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	家畜の死体
	排出量	2,146 t	3 t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	家畜の死体
	排出量	2,200 t	3 t
	(今後実施する予定の取組) なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度 (平成22 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	2,146 t	t
	(これまでに実施した取組) ・堆肥化 ・敷料として再利用		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	2,200 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・堆肥化 ・敷料として利用		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度 (平成22 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) なし		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度 (平成22年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度 (平成22年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜の死体	
	全処理委託量	2.5 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 家畜の死体は他処理業者に委託処理している		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜の死体	
	全処理委託量	3 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・家畜の死体は処理業に委託処理している		
※事務処理欄			